

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号
実用新案登録第3146152号
(U3146152)

(45) 発行日 平成20年11月6日(2008.11.6)

(24) 登録日 平成20年10月15日(2008.10.15)

(51) Int.Cl. F 1
A 4 7 G 7/04 (2006.01) A 4 7 G 7/04 B
A 4 7 G 7/02 (2006.01) A 4 7 G 7/02 E

評価書の請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 実願2008-5941 (U2008-5941)
 (22) 出願日 平成20年8月25日(2008.8.25)

(73) 実用新案権者 500280113
 来栖 要
 茨城県水戸市下国井町1232
 (74) 代理人 100134016
 弁理士 園部 武雄
 (72) 考案者 来栖 要
 茨城県水戸市下国井町1232

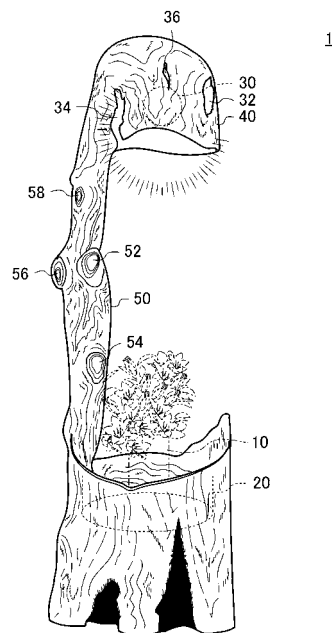
(54) 【考案の名称】 フラワースタンド

(57) 【要約】

【課題】自然物がかもし出す雰囲気をも有効に活用して、生け花等を豪華に見せるフラワースタンドを提供することを目的とする。

【解決手段】観賞物10を設置することができる観賞物鉢20と、観賞物10を照明する光源30と、光源30から発する光を自然的な雰囲気で遮蔽しつつ光源30を保持する装飾傘40と、観賞物鉢20に固定され装飾傘40を支える支持部50と、を備えたフラワースタンド。

【選択図】 図1



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項 1】

観賞物を設置することができる観賞物鉢と、
前記観賞物を照明する光源と、
前記光源から発する光を自然的な雰囲気で遮蔽しかつ前記光源を保持する装飾傘と、
前記観賞物鉢に固定され前記装飾傘を支える支持部と、
を備えたフラワースタンド。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のフラワースタンドであって、
前記観賞物鉢と前記装飾傘と支持部が木製であることを特徴とする請求項 1 に記載のフラワースタンド。 10

【請求項 3】

前記観賞物が、生け花、花または観賞植物の鉢植え、造花、観賞用魚類水槽である、請求項 1 又は 2 のいずれかに記載のフラワースタンド。

【考案の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本考案は、高級店舗・高級住宅などに設置されるフラワースタンドに係わり、特に自然物がかもし出す雰囲気を有効に活用するフラワースタンドに関する。

【背景技術】

20

【0002】

従来、生け花等で人の目を引き、良い印象を与える工夫がなされてきた。例えば、フラワースタンドの脚部の装飾性を向上させることにより、フラワースタンド全体の見栄えを良くし、さらに、脚部に電飾を設け、昼夜を問わず人の目を店舗の方向に引き寄せることができるフラワースタンドが提案されている（実用新案文献 1 等参照）。

【0003】

また、照明器具であるダウンライトを玄関収納に組み込むことで、意匠性の向上を図るとともに、花瓶等の飾り物を効果的に照明することができるダウンライト付き玄関収納構造が提案されている（特許文献 2 等参照）。

【特許文献 1】実用新案登録第 3032276 号公報

30

【特許文献 2】特開 2002 - 85174 号公報

【考案の開示】

【考案が解決しようとする課題】

【0004】

しかし、自然物がかもし出す雰囲気を有効に活用するフラワースタンドに関する例はみあたらない。本考案は、自然物がかもし出す雰囲気を有効に活用して、生け花等を豪華に見せるフラワースタンドを提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】

【0005】

本考案者は、自然物がかもし出す雰囲気を有効に活用することの有用性を見出し、下記の考案を完成するに至った。 40

【0006】

(1) 観賞物を設置することができる観賞物鉢と、前記観賞物を照明する光源と、前記光源から発する光を自然的な雰囲気で遮蔽しかつ前記光源を保持する装飾傘と、前記観賞物鉢に固定され前記装飾傘を支える支持部と、を備えたフラワースタンド。

【0007】

(1) の考案に係るフラワースタンドは、観賞物を設置することができる観賞物鉢と、前記観賞物を照明する光源と、前記光源から発する光を自然的な雰囲気で遮蔽しかつ前記光源を保持する装飾傘と、前記観賞物鉢に固定され前記装飾傘を支える支持部と、を備えるので、高級店舗・高級住宅などに設置が容易である。また、一体となっているので観賞 50

物に対応して店舗等の目的に対応した適切な位置に配置することができる。

【0008】

(2) (1)に記載のフラワースタンドであって、前記観賞物鉢と前記装飾傘と支持部が木製であることを特徴とする(1)に記載のフラワースタンド。

【0009】

(2)の考案に係るフラワースタンドは、木製であるので自然の雰囲気をかもし出すことができ、見る人に安らぎ感を与える利点がある。木製は自然物をそのまま用いても良いし、加工して用いてもよい。

【0010】

(3) 前記観賞物が、生け花、花または観賞植物の鉢植え、造花、観賞用魚類水槽である、(1)又は(2)のいずれかに記載のフラワースタンド。

10

【0011】

(3)の考案に係るフラワースタンドは、生け花、花または観賞植物の鉢植え、造花、観賞用魚類水槽に対応することができるので、自然の雰囲気をかもし出すことができるとともに、様々な用途に使用することができる。

【考案の効果】

【0012】

本考案によれば、観賞物を設置することができる観賞物鉢と、観賞物を照明する光源と、光源から発する光を自然的な雰囲気で遮蔽しかつ光源を保持する装飾傘と、観賞物鉢に固定され前記装飾傘を支える支持部と、を備えるので、高級店舗・高級住宅などに設置が容易である。また、一体となっているので店舗等の目的に対応した観賞物を選択し、適切な位置に配置することができるフラワースタンドを提供することができる。

20

【考案を実施するための最良の形態】

【0013】

以下、本考案を実施するための最良の形態について図を参照しながら説明する。なお、これはあくまでも一例であって、本考案の技術的範囲はこれに限られるものではない。

【0014】

[第1の実施例]

図1は、本考案の一実施形態に係るフラワースタンドの斜視図である。図1に示すように、フラワースタンド1は、観賞物10を設置することができる観賞物鉢20と、観賞物を照明する光源30と、光源30から発する光を自然的な雰囲気で遮蔽し光源30を保持する装飾傘40と、観賞物鉢20に固定され装飾傘40を支える支持部50と、がある。

30

【0015】

観賞物鉢20と、装飾傘40と、支持部50とは、木製により製作することができる。図1に示すように、自然木を加工して製作することが望ましい。自然的な雰囲気が出るからである。しかし、これに限られるものではない。また、観賞物鉢20は、図1のように自然木の根に近い部分を利用して製作することが望ましい。根に近い部分を使えば下側が太くなっており、設置した場合に物理的に安定するからである。

【0016】

光源30は、白熱電球を用いても良いし、蛍光灯またはLED等を使用しても良い。観賞物10の性格に対応して適切な色と照度の光源30を選択することができる。また、雰囲気を変えるために光源を適切に選択することもできる。なお、将来適切な色、照度の光源が実用化されれば当然採用することができる。

40

【0017】

装飾傘40は、図1のように木をくりぬいて製作することができる。また、自然的な雰囲気が出るように、自然木の木目に合わせてところどころで光源30よりの光がこぼれるような隙間32、34、36を設けることが望ましい。

【0018】

支持部50は、図1に示すように観賞物鉢20と装飾傘40とを連結する。一本の木から製作することができるが、途中で接続しても良い。また、支持部50は、ところどころ

50

に節 5 2、5 4、5 6、5 8 の部分を設けることにより自然の雰囲気を作成することができる。

【 0 0 1 9 】

以上の様にして、自然的な雰囲気を出して、高級店舗・高級住宅などに設置が容易である。また、一体となっているので観賞物に対応して適切な位置に配置することができるフラワースタンドを提供することができる。

【 0 0 2 0 】

[第 2 の実施例]

図 2 は、本考案の別の実施形態に係るフラワースタンドの斜視図である。第 1 の実施例と装飾傘 1 4 0 が別の自然木を使用したことと、支持部 1 5 0 を幅広くしたことが異なる。図 2 に示すように、フラワースタンド 1 0 0 は、観賞物 1 1 0 を設置することができる観賞物鉢 1 2 0 と、観賞物を照明する光源 1 3 0 と、光源 1 3 0 から発する光を自然的な雰囲気で遮蔽し光源 1 3 0 を保持する装飾傘 1 4 0 と、観賞物鉢 1 2 0 に固定され装飾傘 1 4 0 を支える支持部 1 5 0 と、がある。

10

【 0 0 2 1 】

図 2 に示すように、自然木を加工して製作することにより自然的な雰囲気を出すことができる。また、観賞物鉢 1 2 0 は、実施例 1 と同様に自然木の根に近い部分を利用して製作することが望ましい。根に近い部分を使えば下側が開いており、設置した場合に物理的に安定するからである。

【 0 0 2 2 】

このように、構成しても、自然的な雰囲気を出して、高級店舗・高級住宅などに設置が容易である。また、一体となっているので観賞物に対応して適切な位置に配置することができるフラワースタンドを提供することができる。

20

【 0 0 2 3 】

[第 3 の実施例]

図 3 は、本考案の別の実施形態に係るフラワースタンドの斜視図である。第 1 の実施例と装飾傘 2 4 0 が別の自然木を使用したことと、観賞物鉢 2 2 0 を広くして観賞効果のある位置に置くことができる点が異なる。図 3 に示すように、フラワースタンド 2 0 0 は、観賞物 2 1 0 を設置することができる観賞物鉢 2 2 0 と、観賞物を照明する光源 2 3 0 と、光源 2 3 0 から発する光を自然的な雰囲気で広い観賞物鉢 2 2 0 全体を照明し光源 1 3 0 を保持する装飾傘 2 4 0 と、観賞物鉢 2 2 0 に固定され装飾傘 2 4 0 を支える支持部 2 5 0 と、がある。また、装飾傘 2 4 0 が別の自然木を使用していることは、図 2 の第 2 の実施例と同一である。

30

【 0 0 2 4 】

図 3 に示すように、自然木を加工して製作することにより自然的な雰囲気を出すことができる。また、装飾傘 2 4 0 が別の自然木を使用し支持部 2 5 0 と接合部 2 4 5 で接合されている。さらに、観賞物鉢 2 2 0 の中央は、別の自然木を使用した支持部 2 5 0 を吻合部 2 2 5 ではめ合わせて固定して全体を安定させている。

【 0 0 2 5 】

このように、構成しても、自然的な雰囲気を出して、高級店舗・高級住宅などに設置が容易である。また、一体となっているので観賞物に対応して適切な位置に配置することができるフラワースタンドを提供することができる。

40

【 0 0 2 6 】

[第 4 の実施例]

図 4 は、本考案の別の実施形態に係るフラワースタンドの斜視図である。第 1 の実施例と一本の自然木より切削したいわゆる一刀彫である点は同じであるが、装飾傘 3 4 0 が支持部 3 5 0 と中央部 3 4 5 で繋がっていることと、支持部 3 5 0 を太くして自然の雰囲気を高めるために、節 3 5 2、節 3 5 4 を削りだしたこと、観賞物鉢 3 2 0 を支持部 3 5 0 の太い部分にカンガルーの袋のようにつくり抜いて設けた点が異なる。図 4 に示すように、フラワースタンド 3 0 0 は、観賞物 3 1 0 を設置することができる観賞物鉢 3 2 0 と、

50

観賞物を照明する光源 330 と、光源 330 から発する光を自然的な雰囲気で遮蔽し光源 330 を保持する装飾傘 340 と、観賞物鉢 320 に固定され装飾傘 340 を支える支持部 350 と、がある。

【0027】

図 4 に示すように、自然木を加工して製作することにより自然的な雰囲気を出すことができる。また、観賞物鉢 320 は、実施例 2 と同様に自然木の根に近い部分を利用して製作することが望ましい。根に近い部分を使えば下側が開いており、根を切り落として設置すれば物理的に安定するからである。また、自然木の内部は全体の重量を軽くするために削って空洞にすることが望ましい。

【0028】

このように、構成しても、自然的な雰囲気を出して、高級店舗・高級住宅などに設置が容易である。また、一体となっているので観賞物に対応して適切な位置に配置することができるフラワースタンドを提供することができる。

【0029】

以上、本考案の実施形態を用いて説明したが、本考案の技術的範囲は上記実施形態に記載の範囲には限定されない。上記実施形態に、多様な変更または改良を加えることができる。たとえば、本考案は自然木を用いる例で説明をしたが、同等な雰囲気を持つプラスチック、紙を用いても良い。そのような変更または改良を加えた形態も本考案の技術的範囲に含まれ得ることが、特許請求の範囲の記載から明らかである。

【図面の簡単な説明】

【0030】

【図 1】本考案の一実施形態に係るフラワースタンドの斜視図である。

【図 2】本考案の別の一実施形態に係るフラワースタンドの斜視図である。

【図 3】本考案の別の一実施形態に係るフラワースタンドの斜視図である。

【図 4】本考案の別の一実施形態に係るフラワースタンドの斜視図である。

【符号の説明】

【0031】

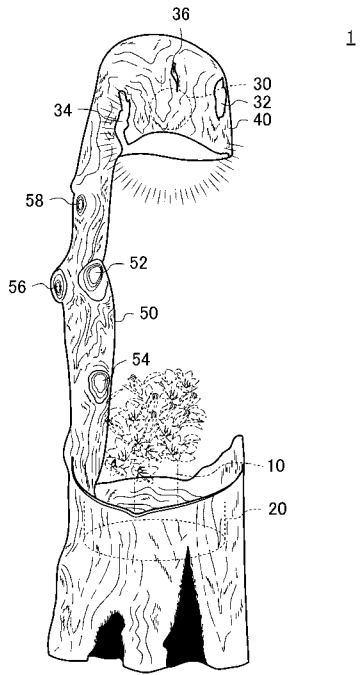
- 10 観賞物
- 20 観賞物鉢
- 30 光源
- 40 装飾傘
- 50 支持部

10

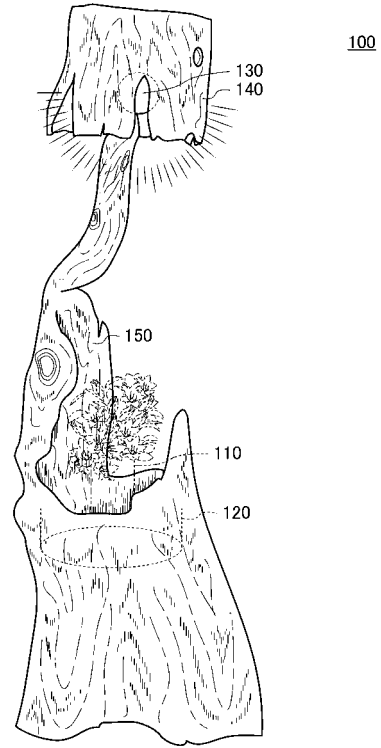
20

30

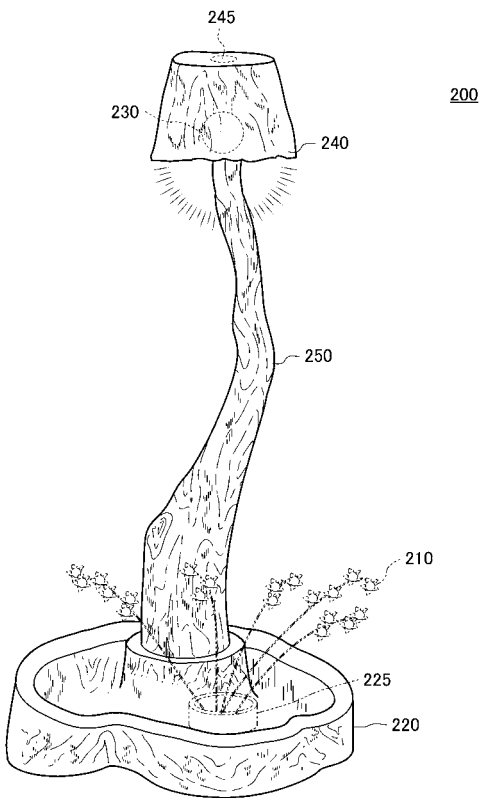
【 図 1 】



【 図 2 】



【 図 3 】



【 図 4 】

